

【関東ブロック】

官民連携事業の推進のための地方ブロックプラットフォーム
「サウンディング」
応募様式

■ 記入票

項目	記入欄
1. 団体名	相模原市
2. 事業名	淵野辺駅南口周辺公共施設再整備・地域活性化事業
・事業内容 ※事業の内容を簡潔にご記入下さい	<ul style="list-style-type: none"> ・主に淵野辺駅南口周辺地域に分散している公共施設を鹿沼公園に集約・複合化し再整備を行う。 ・施設の再整備に併せ鹿沼公園をリニューアルし、カフェや売店、子育て支援施設などの民間による収益施設・公益的施設（以下「民間施設」という。）を取り入れることで都市公園としての魅力向上を図る。 ・施設の集約・移転により生み出されることとなる土地については、民間の知識やノウハウを活用し、商業地としてのまちのにぎわい創出を図る。
・事業実施にあたり重視する点	複合施設利用者等の利便性向上及び公園の魅力向上につながる民間施設の設置
・事業の種類 ※該当する番号に○(複数可)	<p>1.新設 2.建替え 3.改修 4.管理運営のみ</p> <p>5. 公有地活用 6.包括委託</p> <p>7.その他 (淵野辺駅南口周辺に点在する施設の集約・複合化)</p>
・施設等の用途	<ul style="list-style-type: none"> ・複合施設（中央図書館機能、公民館機能、まちづくりセンター機能、青少年学習センター機能、国際交流ラウンジ機能及び児童館・子育て機能） ・自転車駐車場及びまちづくりセンター窓口機能（立体都市公園として整備） ・都市公園（地区公園） ・民間施設
3. サウンディングの目的	複合施設内又は公園敷地内に設置を検討しているカフェや売店子育て支援施設などの民間施設について、用途、面積、整備手法、財源スキーム等についてサウンディングを行うことで、民間事業者のニーズを把握し、本事業に適した条件設定を検討する。
4. 事業対象地の概要	
①所在地(交通情報含む)	神奈川県相模原市中央区鹿沼台2丁目 (JR横浜線淵野辺駅から約200m)

②敷地面積	48,500 m ² (公園面積)	
③土地利用上の制約	第二種住居地域 建ぺい率：60%、容積率200% 準防火地域 都市計画公園 (地区公園)	
④所有者	相模原市	
⑤周辺施設等	周辺地域に図書館、公民館、自転車駐車場等の公共施設が設置されており、本事業により、鹿沼公園内に複合施設等として再整備する。	
⑥対象地周辺の一般的なイメージ	図書館、公民館、都市公園等の公共施設が集積し、複数の大学キャンパスが配置され、また、JAXA (宇宙航空研究開発機構) の玄関口にもなっている文化の香り高いエリア	
⑦その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等)	今回のサウンディングは、公共施設の集約・複合化による再整備や駅前の活性化という事業全体に対するものではなく、 <u>複合施設内又は公園敷地内に設置を検討しているカフェや売店、子育て支援施設などの民間施設に関する意見交換</u> を目的としておりますので、ご注意ください。	
5. 対象施設の概要		
5-1. 建物	既存	整備後(予定)
①施設名称	市立図書館 大野北公民館 青少年学習センター あさひ児童館 さがみはら国際交流ラウンジ 大野北まちづくりセンター	複合施設 (名称は未定)
②施設の延床面積	合計 7,745m ²	7,500m ² 程度 (民間施設については、上記面積とは別に500m ² 程度を上限として検討)
③建物の構成(構造、階数)	RC、3階建て等	構造、フロア数等については、検討中
④主な施設の内容、導入機能	書架、読書室、会議室、ホール、 保育室、遊戯室等	書架、読書室、会議室、ホール、 保育室、遊戯室等 <u>民間施設</u>
⑤運営状況 (運営主体、事業手法等)	直営、業務委託等	指定管理者、SPC等

⑥その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等)	上記の他に、自転車駐車場及びまちづくりセンターの窓口機能について、立体都市公園制度を活用して整備予定
6. 事業環境	
①人口、高齢化率	大野北地区 人口 59,623人 高齢化率 19.8% (平成27年度)
②対象地周辺の人口構成	高齢者人口(65歳～) 11,825人(19.8%) 生産年齢人口(15～64歳) 40,297人(67.6%) 年少人口(～14歳) 7,501人(12.6%)
③市民意見等	淵野辺駅周辺の公共施設の再編と鹿沼公園の再整備については、平成20年に大野北地域から「まちづくり提言」を受け、地域の方々と行政が毎年のように意見交換してきている。
7. 事業関連	
①現状及び課題	淵野辺駅南口周辺の図書館や鹿沼公園等の公共施設は老朽化しており、かつ、駅に近接して設置されていることから総じて利用率が高く、再整備による機能向上が喫緊の課題となっている。 併せて、地区中心商業地に指定している駅前には、現在は公共施設が占めていて高度利用されていない状況であるため、民間活力を生かして、まちを活性化する必要がある。
②目的、考え方・基本方針	市では、平成29年12月に「淵野辺駅南口周辺公共施設再整備・地域活性化基本計画(案)」を作成し、パブリックコメントを実施、平成29年度内の策定に向けて取り組んでいる。
③前提条件	○民間施設のターゲット：複合施設利用者、公園利用者及び自転車駐車場利用者 ○民間施設の整備形態：複合施設内に併設又は公園内に独立設置
④事業スケジュール(案)	平成31年度 事業者募集 平成34年度 供用開始
8. 対話内容 ※意見・提案を求める内容 をご記入ください。	複合施設内又は公園敷地内に設置を検討しているカフェや売店子育て支援施設などの民間施設に関する対話 ① 利用者の利便性向上及び公園の魅力向上につながる最適な民間施設の用途について ② 事業の収益性について ③ 収益を公園の維持管理費用に充当するなどの財源スキームについて ④ 所有形態について(整備後のスペースを設置・管理許可により民間施設を設置する、又は、別に民間施設を設置するなどの整備手法・所有方法に対するニーズ) ⑤ Park-PFIの可能性について ⑥ 公募条件等の要望について など

<p>9. 対話を希望する業種</p> <p>※該当する番号に○(複数可)</p> <p>注)希望する業種の事業者の参加を確約するものではありません。</p>	<p>1.設計 2.建設 3.ビル管理 4.金融 5.保険</p> <p>6.不動産 <u>7.運営</u></p> <p><u>8.その他</u> (カフェ、レストラン、コンビニエンスストア、保育所等の子育て支援施設等の事業者)</p>
--	--

■ 添付資料

- 淵野辺駅南口周辺 公共施設再整備・地域活性化基本計画(案)(概要版)